



廊下にて

校長 岩田 明正

新しい年になって早くも1ヶ月が過ぎました。世の中はまだ、現状から抜け出す出口が見えないまま閉塞感に包まれておりますが、暦はしっかりと前に進み続けています。2月に行われる「節分」の豆まきで、今の嫌な雰囲気（邪気）を追い払ってほしいと願うばかりです。

さて、唐突な話で恐縮ですが、私は子どもたちの授業の様子を覗いたり、廊下の掲示物を見たりする時間が好きです。子どもたちの様子を見て、やる気をもたらったり、廊下であれこれ考えて、自分の意見をまとめたりします。今回はそんな、廊下まわりをしているときのお話をしたいと思います。

廊下の掲示物で今、ひと際目立っているのが、先日学校で行われた「書初め」の作品です。1、2年生は教室で短冊に、3年生からは体育館で大きな画仙紙に書きました。子どもたちは、みんな真剣な顔つきで、丁寧にそして力強く作品を書き上げていました。保護者の方にも見ていただきましたが、高学年になればなるほど、さすが！と感心してしまうくらい、見事なものが展示されています。

恥ずかしながら私は、字が上手ではないので、書初めを見ながら、うらやましいなあ、こんなに書けたら楽しいだろうなあ。もっと字の練習をしていればよかったなあ。と思わずにはいられません。そして、このように日本の伝統行事が普通に行えること、行事に子どもたちがまじめに取り組むことができる、今の学校の落ち着いた環境に喜びを感じずにはいられません。

また、教室や廊下には様々な掲示物があります。学んだことの振り返りや、図工の作品、目標など、書き方に工夫がされ、きれいに仕上げられていて、とても見応えがあります。そのすべてに子どもたちの前向きさが、これでもか！と強く表れています。私は子どもたちの現状をものともせず、常に希望をもって進む姿勢に力をもらい、気持ちの持ち様を学ばせてもらっています。

ちなみに、私の今年の目標は1月の朝会でも全校に発表したのですが、「簡単に『無理だ』といわない」です。よく、あまり考えずに「それは無理じゃないか？」と言ってしまう傾向があるので、まずは「できない」「無理」という思考ではなく、「どうしたらできるのか」を考える姿勢を意識していくという目標を掲げたのです。

折しも緊急事態宣言が発令中の現在において、様々な制約が学校生活にも課せられています。しかし、すべての活動を縮小していくことで子どもたちの学びの場を削っていきたくはありません。そして子どもたちの豊かな学びを妨げるようなことはあってはいけません。安全を確保しつつ、どうしたら平常の学習活動ができるのか。まさに自分の目標が試されているような日々です。本音をいってしまうと、時にはついマイナス方向に考えてしまうこともあるのですが、その時には廊下や教室に行き、子どもたちの様子に勇気と元気をもらいます。そう、私にとって廊下をブラブラするのは力の源、大切な時間です。

2月になります。今年度の学校への登校日もあと50日あまりを残すばかりとなり、学校としても1年間のまとめの時期に入ります。あわただしく時間が過ぎていくと思いますが、一日一日を大事にしていきたいと思っております。引き続き、ご協力、ご助力のほどお願い申し上げます。

1月 各学年の活動の様子

1年生 「お日さま」

フェルトペンを使用して、書き初めを行いました。見本をよく見ながら、一文字一文字丁寧に書きました。練習を重ねることで、「もう少し大きく書こうかな。」や「最初を大きく書きすぎた。」など、字の大きさやバランスに気を付けて書こうとする姿が見られました。日常の学習でも、正しく鉛筆をもったり、字を丁寧に書いたりする活動につながっています。



2年生 「なわとび・ボールけり」

体育では外の寒さを感じさせないほど、元気よく縄跳びとボール蹴りゲームをしています。縄跳びでは、様々な跳び方をしたり、何回連続で跳ぶことができるかを挑戦したりしています。

ボール蹴りゲームでは、個人でボールを強く蹴り、ねらったところに蹴るなどの練習をした後、易しいゲームを行っています。友達と協力をして、楽しみながら取り組んでいる姿が見られます。



3年生 「クラブ見学」

来年度に向けてクラブ見学がありました。クラブの紹介ビデオを見てから見学に行くことを楽しみにしていました。子どもたちは見学が終わった後、「〇〇クラブ面白かったね。」など、来年入りたいクラブについて楽しそうに話をしていました。



4年生 「理科の実験」

新しい年になり、初めての実験をしました。火の扱いに気をつけて、ものの温まり方を学習しました。慎重に実験に臨み、ものの温まり方を知り、「そうなんだ！」と驚きながら実験に取り組みました。安全に気をつけながら学習する大切さを感じながら、学びを深めることができました。



5年生「なかよしマイ活動」

25日（月）は、なかよしマイ活動でした。6年生を中心に活動を計画し、たてわりグループごとに、みんなで遊びを楽しめました。活動の終わりに、これまで、たてわりグループをまとめてきた6年生から、来年度最高学年となる5年生に向けての言葉もありました。

いよいよ次回、2月のお別れマイ活動では5年生が中心となり、リーダーシップをとりながら活動します。



6年生「舞中より…」

今年度は、6年生が中学校を見学する「児童生徒交流日」がなく、中学校進学に向けて少し不安に思う様子も見られましたが、舞岡中学校の生徒会のみなさんが、授業風景や部活の様子などをDVDにまとめて送ってくれました。

教科の違いや服装、行事などについて興味深く見たり、知っている中学生が映ると、なんだか安心した気持ちにもなったり。見終わって、「〇〇部に入りたい!」「技術ってどんな授業なのだろう。」と、中学校の雰囲気を感じ、期待に胸を膨らませている姿が見られました。



個別支援級「今年目標」

新しい年を迎えて、頑張りたいことや挑戦したいことを考えて、今年の干支のうしの形をした紙に書きました。勉強を頑張りたい、友達と仲良くしたい、など多くの目標がありました。

新たな気持ちで目標に向かって、学校生活を送ってほしいと思います。



専任より

先日、朝のテレビ集会でいじめ防止対策についての話をしました。いわゆる“コロナいじめ”を防ぐことをねらいに行いました。主な内容は、①熱を出した本人が一番不安な気持ちになっている。②詮索やうわさは、人を傷つける。③いたわりや優しさ、共感することで、心の元気がわいてくる。だから、これからも、いたわり、優しさ、共感の気持ちを大切にしていきたいと思いますと伝えました。放送後、子どもたちから、「見たよ。」「よくわかったよ。」「優しくするね。」などの言葉があり、温かい気持ちになりました。

次に、110番通報について保護者の皆様にお知らせします。お子さんが、知らない人から声をかけられて不安になっているような場合、**すぐに迷わず110番にて警察に知らせてください**。警察からは、タイムラグなくすぐに動きたい、時間がたってから知らされても出来ることが少ないと言われていいます。学校には、警察へのご連絡の後、是非お知らせ下さい。お子さんの様子を知り、今後の対策につなげます。